

第 38 回住総研シンポジウム
東日本大震災復興支援事業

「一般市街地」の魅力と持続可能性を考える
—混在性と柔軟性の再評価—

2014 年 2 月 21 日（金） 13:30 ~ 17:00

建築会館ホール
(東京都港区芝 5-26-20)

一般 1000 円 学生 500 円

※参加費はすべて東日本大震災復興義援金として被災地にお送りいたします。

主旨説明

森本 信明 (近畿大学名誉教授 / 住総研研究運営委員会委員長)

講演 (講演順)

宮崎 洋司 (前宇都宮共和大学教授)

J・ジェイコブズの見たアメリカの大都市はいま!

田村 誠邦 (㈱アークブレイン代表取締役 / 明治大学特任教授)

ニューアーバニズムと日本の一般市街地

三浦 展 (㈱カルチャースタディーズ研究所代表取締役)

東京のまちとその魅力

木下 勇 (千葉大学大学院教授)

我が国の一般市街地の将来を考える

講演のタイトルは変更されることもありますので、予めご了承ください

平成二五年度重点テーマ連続シンポジウム
「一般市街地」のすまいと居住を再評価する

VOL. 3

主催 一般財団法人住総研

Housing Research Foundation JUSOKEN 住総研





プロフィール

森本 信明
近畿大学名誉教授

1971 年 京都大学大学院工学研究科修士課程修了。
1975 年 信州大学農学部助手、1978 年 建設省建築研究所 建設経済研究室長、都市開発研究室長、建築生産研究室長を経て、1991 年 近畿大学理工学部助教授、のち同学部教授。2011 年 同大学建築学部 (新設) 教授、2013 年 3 月同学部定年退職、現在に至る。
主な著書に、『まちなか戸建て一持ち家社会のまちづくり』学芸出版社 (2008 共著)、『賃貸住宅政策と借地借家法』ドメス出版 (1998)、『都市居住と賃貸住宅—サブライサイドからの分析』学芸出版社 (1994)、他。

■参加費 一般 1000 円 学生 500 円

シンポジウム当日に受付にてお支払いください。

参加費はすべて東日本大震災復興義援金として被災地にお送りします。

■申込方法

住総研 HP (http://www.jusoken.or.jp/symposium/jusokensympo_38.html) または下記にご記入の上、FAX でお申し込みください。

■申込締切 2 月 17 日 (月) 定員 150 名 (先着順)

■お問い合わせ

一般財団法人住総研
156-0055 東京都世田谷区船橋 4-29-8
TEL:03-3484-5381/FAX:03-3484-5794
e-mail:sympo@jusoken.or.jp

このシンポジウムは継続職能研修 (建築士会 CPD) 認定プログラム (3 単位) です

今年度住総研では『「一般市街地」のすまいと居住を再評価する』を重点テーマとし、様々な活動を行っています。研究助成のほか、住総研シンポジウムの開催に加え、当財団図書室でも関連資料を揃えております。当財団ホームページにて関連資料リストを掲載しておりますのでご覧ください。

宮崎 洋司
前宇都宮共和大学教授

1991 年 東京工業大学大学院博士課程修了 (工学博士)、1970 年 藤和不動産 (株)、1983 年 (財) 日本システム開発研究所、1986 年 (株) プラス社会計画センター、2000 年 宇都宮共和大学教授、2013 年 同大学退職、現在 (株) プラス社会計画センター所長。
主な著書に、『等価交換手法と税務』ぎょうせい (1978 共著)、『建築企画開発マニュアル』建築知識 (1987 監修)、『共同ビル計画論』建築知識 (1992)、『都市再生の合意形成学』鹿島出版会 (2008)、『都市の本質とゆくえ』鹿島出版会 (2011 共著)

三浦 展
(株)カルチャースタディーズ研究所代表取締役

1982 年 一橋大学社会学部卒業、パルコ (株) 入社、1986 年 マーケティング情報誌「アクロス」編集長、「第四山の手論」、「団塊世代論」などで注目、1990 年 三菱総合研究所入社、1999 年 カルチャースタディーズ研究所設立。
主な著書に、『「家族」と「幸福」の戦後史』講談社 (1999)、『ファスト風土化する日本』洋泉社 (2004)、『第四の消費』朝日新聞出版 (2012)、『郊外はこれからどうなる?』中央公論新社 (2011)、『東京は郊外から消えていく!』光文社 (2012)、『東京高級住宅地探訪』晶文社 (2012)、『スカイツリー—東京下町散歩』朝日新聞出版 (2011)、『下流社会』光文社 (2005)、『データでわかる 2030 年の日本』洋泉社 (2013)、『日本人はこれから何をかうのか?』光文社 (2013)

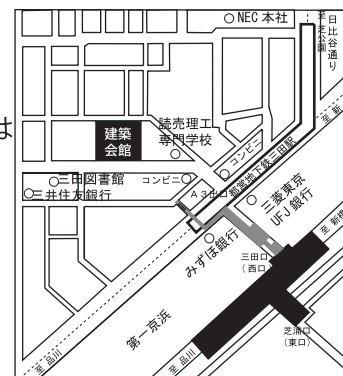
田村 誠邦
(株)アークブレイン代表取締役、明治大学特任教授

1977 年 東京大学工学部建築学科卒業、三井建設株式会社入社、1986 年 シグマ開発計画研究所入社、1990 年 シグマ開発計画研究所取締役、1997 年 株式会社アークブレイン設立、取締役に至る。2009 年 東京大学にて博士 (工学) 取得。
主な著書に、『マンション建替えの法と実務』有斐閣 (2005 共著)、『これからの賃貸住宅ビジネス』ダイヤモンド社 (2001 共著)、『建築再生の進め方』市ヶ谷出版社 (2007 共著)、『世界で一番やさしい建築・不動産企画』エクスナレッジ (2010 共著)、『都市・建築・不動産企画開発マニュアル』エクスナレッジ (2011 共著)、『土地・建物の「税金」コンプリートガイド』エクスナレッジ (2011 共著)

木下 勇
千葉大学大学院園教授

1984 年 東京工業大学大学院博士課程修了 工学博士、農村生活総合センター研究員、千葉大学園芸学部助手、助教授を経て、2005 年 千葉大学大学院園芸学部研究科教授、現在に至る。
主な著書に、『実践! コミュニティデザイン』彰国社 (2013 共著)、『こどもがまちをつくる』萌文社 (2010 共著)、『子どもが道草できるまちづくり』学芸出版社 (2009 共著)、『こどもたちが学校をつくる』鹿島出版会 (2008 翻訳)、『ワークショップ』学芸出版社 (2007)、『日本の都市再開発におけるアイデンティティと持続可能性について』「都市計画論文集」No.46,vol.3 (2011 共著)、『都市計画と公共の福祉』に関する「子どもの参画」と「場所の感覚」からの考察』「公共研究」Vol.4, No.1 (2007)

■会場：建築会館ホール (東京都港区芝 5-26-20)



JR 田町駅
三田口徒歩 4 分
都営地下鉄三田駅
A3 出口徒歩 3 分

参加申込み
締切 2 月 17 日

お名前 (ふりがな)

ご所属 (一般 学生)

ご連絡先 (ご所属 ご自宅)
(〒 -)

e-mail アドレス

TEL

FAX

住総研 FAX : 03-3484-5794